

平成31年2月7日

## 平成30年度後期助成先の決定について

1. 平成30年度事業の一部として、国際交流助成事業（後期）及び論文等表彰事業の募集を行ったところ、国際交流助成27件、論文等表彰30件の申請がありました。

2. 学識経験者からなる選考委員の審査を経て、本年2月6日の理事会において助成対象を次の通り決定しました。

(1) 後期国際交流助成事業

①研究留学	4件	4,000千円
②学会出席	2件	600千円
③研究者招聘	2件	2,000千円

(2) 論文等表彰事業（副賞 500千円） 2件 1,000千円

3. 後期国際交流助成事業

(1) 研究留学（応募件数：21件）

1) 庄 司 高 裕（杏林大学）

留 学 先：Division of Vascular Surgery, Stanford University  
School of Medicine（米国）

助成額・期間：1,000千円（2019.4.1～2021.3.31 731日間）

研 究 テーマ：マウス腹部大動脈瘤モデルにおけるリンパ管新生の機能的役割および血管増殖因子 VEGF-C と受容体 VEGFR-3 の関連を検討し、腹部大動脈瘤の成因と進展メカニズムを解明する研究

2) 西 山 崇比古（慶應義塾大学）

留 学 先：テキサス大学サウスウエスタンメディカルセンター  
（米国）

助成額・期間：1,000千円（2019.5.1～2021.4.30 731日間）

研 究 テーマ：バイオインフォマティクスを応用した筋ジストロフィー、心不全治療の開発

- 3) 橋本哲也 (福岡県済生会福岡総合病院)  
留 学 先 : University of California Los Angeles (米国)  
助成額・期間 : 1, 000 千円 (2019.4.1~2021.3.31 731 日間)  
研 究 テーマ : 血管内治療による回収血栓を対象とした分子病理学的解析による新たな急性期脳梗塞治療法の開発
- 4) 原 弘 典 (東京大学)  
留 学 先 : Amsterdam University Medical Center (オランダ)  
助成額・期間 : 1, 000 千円 (2019.6.1~2021.5.31 731 日間)  
研 究 テーマ : 冠動脈プラーク発症予測法の確立とプラークの性状・発症予測に基づいた精密医療の推進

(2) 国際会議出席 (応募件数 : 4 件)

- 1) 表 和 徳 (北海道大学)  
助成額・期間 : 300 千円 (2019.3.15~3.19 5 日間)  
学 会 名 : American College of Cardiology Scientific Sessions  
2019 (米国心臓病学会 2019 年次学術集会)  
開 催 地 : ニューオーリンズ (米国)
- 2) 長谷川 奏 恵 (福井大学)  
助成額・期間 : 300 千円 (2019.3.16~3.20 5 日間)  
学 会 名 : European Heart Rhythm 2019 Congress  
開 催 地 : リスボン (ポルトガル)

(3) 研究者招聘 (応募件数 : 2 件)

- 1) Dr. Leo Anthony Celi (マサチューセッツ工科大学)  
申 請 者 : 橋 本 悟 (京都府立医科大学)  
助成額・期間 : 1, 000 千円 (2019.3.2~3.11 10 日間)  
来 日 目 的 : 第46回日本集中治療医学会学術集会における講演等
- 2) Dr. Su-Yeon Choi (Seoul National University Hospital)  
Dr. Teerapat Yingchoncharoen (Ramathibodi Hospital Mahidol University)  
Dr. Jinbo Liu (Peking University Shougang Hospital)  
申 請 者 : 檜 垣 實 男 (医療法人仁友会 南松山病院)  
助成額・期間 : 1, 000 千円 (2019.5.31~6.3 4 日間)  
来 日 目 的 : 第2回臨床血管研究会における講演等

2. 論文等表彰事業 (応募件数：30件)

1) 清原 康介 (大妻女子大学)

副賞：500千円

対象論文：Public-access automated external defibrillation and bystander-initiated cardiopulmonary resuscitation in schools: a nationwide investigation in Japan.

発表した機関誌等：Europace. Doi: 10.1093/europace/euy261.  
2018Nov29

2) 本藏 直樹 (浜松医科大学)

副賞：500千円

対象論文：Intravital imaging-based analysis tools for vessel identification and assessment of concurrent dynamic vascular events.

発表した機関誌等：Nature Communications. 16;9(1):2746 2018 July